

eYACHO for Business データ移行ガイド

法人契約で利用している eYACHO のノート、eYACHO for Business へ移行する手順を説明しています。

はじめに

eYACHO と eYACHO for Business は別のアプリケーションです。
eYACHO のノート、eYACHO for Business で利用するには、eYACHO と同じデバイスに eYACHO for Business のアプリケーションを導入し、本書に記載の手順で移行します。

Step 1 eYACHO のバージョン確認・アップデート

データ移行に対応した eYACHO が必要です。

ノート一覧画面の  をタップして「バージョン」に表示される「Rev.」の番号を確認します。

- 「3.7.7」以降の場合は、そのまま Step 2 へ進みます。
- 「3.7.7」以前の場合は、App Store の「アップデート」から eYACHO をバージョン 3.7.7 以降にアップデートします。

例：右図の場合

「4.1.1」と表示されているため、そのまま Step 2 へ進みます。



Step 2 eYACHO for Business のインストール・ログイン

1. eYACHO と同じデバイスに、eYACHO for Business をインストールします。
2. インストールした eYACHO for Business を開いてログインします。

ログイン画面の各欄に法人 ID・ユーザー ID・パスワードを入力して「ログイン」をタップします。



※ eYACHO でサインインに使用しているのと同じ情報を入力しますが、入力の形式が異なります。

※ QR コードが配布された場合は、その QR コードをカメラにかざしてログインすることもできます。

初めて起動・ログインしたときは、ノート編集画面が表示されます。



3.  をタップしてノート一覧画面を表示します。
4. ノート一覧画面のフォルダツリーで「個人ドライブ」を選びます。

移行するデータは、ここで選んだドライブに保存されます。



※ 任意のフォルダを選ぶこともできます。

Step 3 データの移行

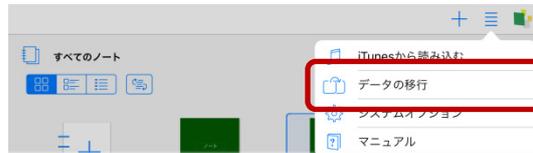
1. eYACHO を開いてサインインします。
2. ノート一覧画面でデータの移行を実行します。

次のどちらかの方法で実行します。

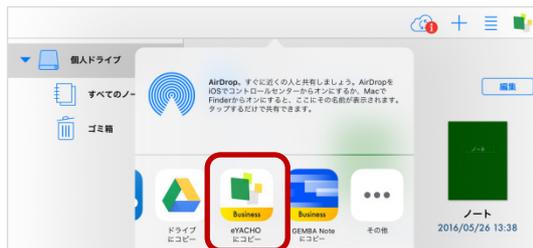
- 左側にフォルダツリーが表示されている場合は、「個人ドライブ」を長押しして表示されるメニューの「データの移行」をタップ



- フォルダツリーが表示されていない場合は、☰ > 「データの移行」をタップ



3. 移行を確認するメッセージが表示されるので「OK」をタップします。
移行用データの作成が開始されます。
完了すると、移行先のアプリケーションを選ぶ画面が表示されます。
4. Step 2 でインストールした eYACHO for Business を選びます。



eYACHO のノートが、eYACHO for Business の「個人ドライブ」に保存されます。
保存されたノートの作成日時・最終更新日時は、データの移行日時と同じになります。
※ Step 2 でフォルダを選んでいたら、そのフォルダに保存されます。

5. eYACHO for Business に保存されたノートをタップして開き、正しく移行したことを確認します。

Step 4 eYACHO の削除

データの移行が完了したら、eYACHO を削除します。

注意： eYACHO を削除すると、データが削除されます

削除する前に、データの移行が完了したことを確認してください。

1. eYACHO のアイコンを長押しします。
2. アイコンが波打ち始めたら eYACHO の x ボタンをタップして削除します。



3. 削除が完了したら、ホームボタンを押します。